

異なる接続仕様・プロトコルを単一基盤で集約・吸収。
低遅延で複数拠点へ安全に同時送出するソフトウェアソリューション。

多様なプロトコルを集約・相互変換し、低遅延で複数拠点へ同時送出

MediaGateは、SRTをはじめとする多様なIP映像伝送プロトコルを中央集約し、マルチベンダー環境における仕様差異（StreamID / ポート制御等）を自動吸収する高性能ソフトウェア・プロトコルハブです。放送局間の素材共有・共同制作や中継・配信ワークフローの最適化を実現します。

中継・配信のアーキテクチャ



主な機能と特徴

① 異なる接続仕様を完全吸収するプロトコルハブ機能

接続先ごとに異なるSRT接続仕様(Caller/Listener、Stream IDベース/ポートベース)を単一プラットフォームで自動統合・変換。既存機材を変更することなくスムーズな相互接続を実現。

② 運用中の乱れを防止する無瞬断合流&自動遅延最適化

運用中に新たな配信拠点を追加・変更する際も最適なタイミングを自動判断して安全に引き込み、既存映像の乱れをゼロに抑止。回線品質に応じたバッファ自動調整で「最小遅延」と「最大安定性」を両立。

③ リアルタイムGUI監視とマルチユーザー管理

受信映像サムネイル、ビットレート、RTT(往復遅延時間)、Packet Loss率、接続数を一画面で可視化。ログイン権限やグルーピング設定によりセキュアかつ直感的な運用をサポート。

仕様・スペック

入力プロトコル	SRT, RTSP, RTP, HLS, UDP
出力プロトコル	SRT (Caller / Lister 対応)
ビデオコーデック	入力:H.264 (AVC) / HEVC (H.265) / MPEG-2 出力:パススルー
オーディオ	パススルー
管理・監視	Web GUI (サムネイル表示、RTT / Loss監視)、権限・グループ管理
動作環境	Linux (x86_64) ソフトウェアベース

導入メリット

設備投資の抑制 : 既存エンコーダ・デコーダを買い替えることなく、低コストで局間シェアを実現。

制作ワークフローの迅速化 : クラウドスイッチャーや中継車への同時マルチキャスト伝送を柔軟に構成。

高信頼・低遅延伝送 : SRT技術と動的バッファ制御によるインターネット回線上での放送品質中継。